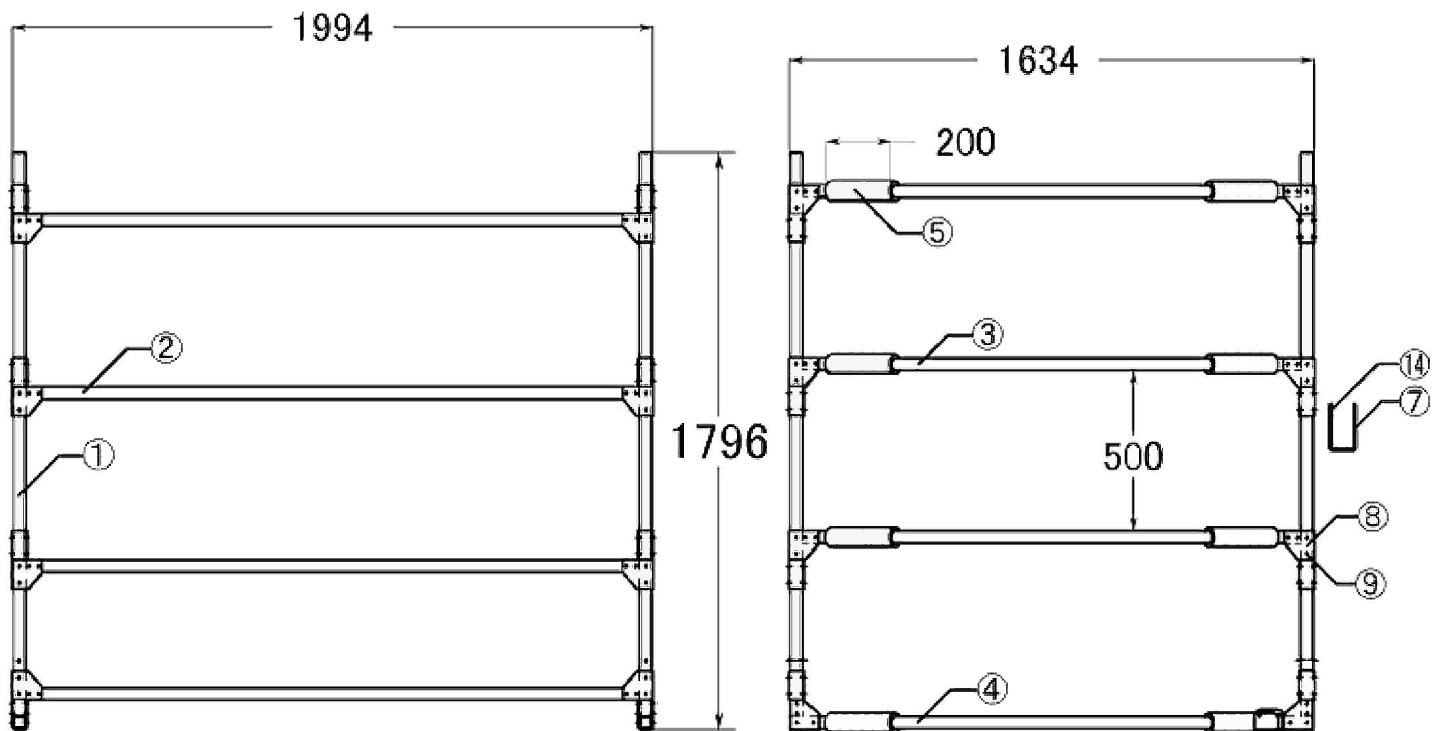


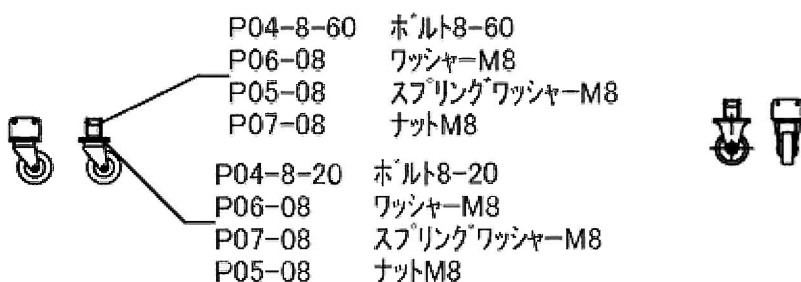
番号	品番	SH-01N 部品表 部品名	数量	
ダンボール梱包	①	OL-A	SH01N/OL-03Nシステムマリンラック柱 1750mm	4
	②	SH-B	SH-01Nシステムマリンラック前後ビーム 1910mm	8
	③	SH-C	SH-01Nシステムマリンラック受けビーム上 1550mm	6
	④	SH-D	SH-01Nシステムマリンラック受けビーム下 1626.2mm	2
	⑧	IB040090AC	38角ブラケット90mmジョイント (旧品番OL-11N)	32
	⑦	IB010040AB	70角ブラケットOL, SH, マスト用40mm(旧品番OL-10)	4
	⑤	6604-1	ラパークッション55φ-45-200mm	16
ボルトパッキンセット		取説	1	
		ボルトパッキンセット 下記参照	1	
		品番	部品名	数量
	⑨	P04-6-55	SUS六角ボルト6-55	128
	⑭	P04-6-60	SUS六角ボルト6-60 (マストブラケット固定用)	4
	⑨	P05-06	SUSスプリングワッシャー-M6	128
	⑨	P06-06	SUSワッシャー-M6	256
⑨	P07-06	SUSナットM6	128	
オプション				
	OL-18	OL, SH用SUSキャスター(自在ストッパー×2固定×2)	1セット	



コチラの上記QRコードより  
弊社通信販売にて  
交換部品販売して  
おります。



### OL-18 オプションキャスターセット



オプションのキャスターを  
取り付ける場合は、  
前後の受けビーム下の  
この位置に取付けて下さい。

**FACTORY ZERO**

## システムマリンラック（SH/O L）のお取り扱いについて。

このたびはシステムマリンラックのご購入ありがとうございます、ご使用にあたり下記の点にご注意の上ご使用ください。

### 基本的な注意事項

- このラックはボートを積載する為の艇庫用及架台となりますのでヨット及びボート、又はその付属品以外は積載できませんのでご注意ください。
- ヨット&ボートの積載はラック下段より行い1艇の場合は最下段に積載してください。
- 積載重量は350Kgとなります。

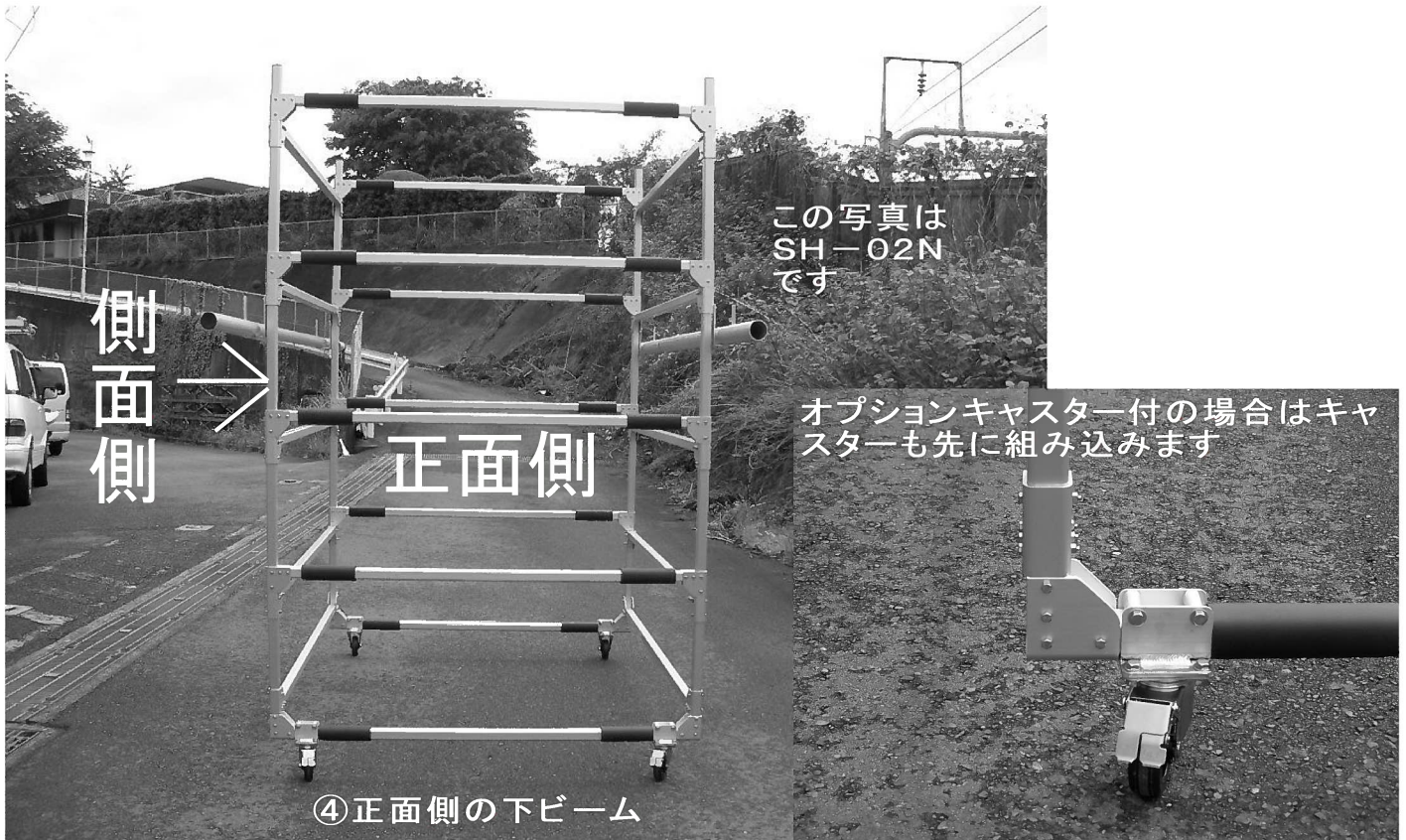
### 取り付け及びご使用の注意

- 各部組み立て後、全てのボルトの増し締め及び締め付け確認をお願い致します。
- 使用前に各ボルト、ナットの緩みや破損等の点検を行ってください。
- 積載後はヨット&ボートの固縛確認をし、ロープ、ベルトの締め込み確認をして下さい。
- ヨット&ボートとラックは別々に固縛して下さい。
- ラックに船台を固定して積載する場合は船台の固定、破損、ボルトの緩みも点検してください。
- ラックに船台ごと積載する場合は船台の車軸フレームをラックの横バーの上に載せてください。
- キャスター付ラックの場合、保管時は必ず輪止めを行い動かないようにして下さい、必要に応じてロープやベルトで固定してください。

以上安全な積載及びラックでの保管を行うためにも上記事項は必ず守りご使用くださいますようお願い申し上げます。

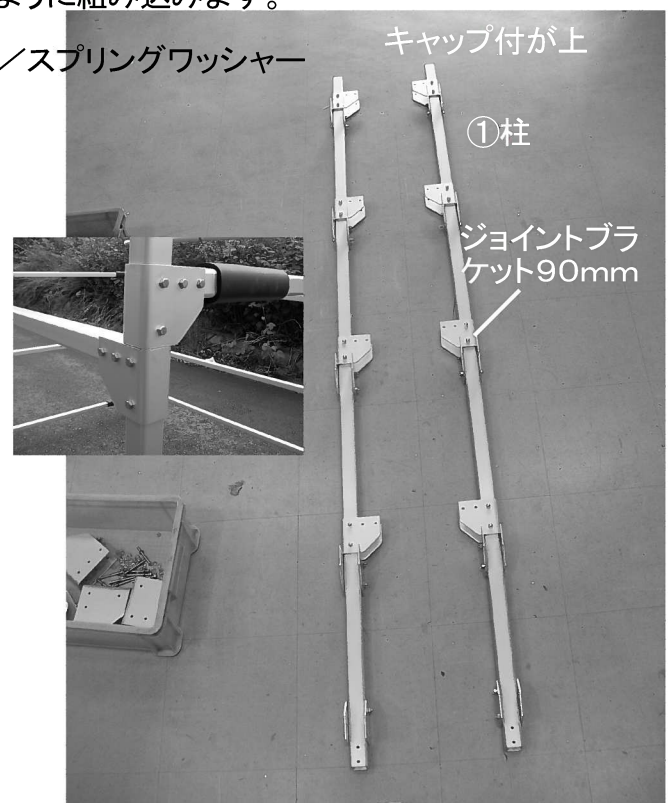
# SH-01N SH-02N 組立図

組立の前に完成図(別紙)と完成写真(下図)を見て全体のイメージを確認下さい。  
各部を①柱、②前後ビーム、③受けビーム上、④受けビーム下、に分けておいて下さい。  
①②③④は梱包に記載してあります。  
SH-01(3枠) SH-02(4枠)で柱寸法のみ違います。



③④受けビームにクッションチューブを通します。④には⑧ジョイントブラケットを取り付けます(ラック正面側の下部ビームになります)

①柱2288mmに⑧ジョイントブラケット90mmを写真のように組み込みます。  
キャップの付いてる方が上です。  
ボルト6-55/ワッシャー/本体ブラケット/ワッシャー/スプリングワッシャー/ナットの順でボルトを入れます。

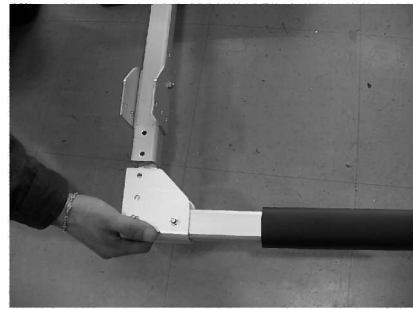




# SH-01N SH-02N 組立図



④受けビーム下と①柱の組み込み図



完成した正面枠を前後2人で支えも1人が②前後ビーム1910mmを組み込みます。ボルト&ナットの組み込みは柱と同じ組み合わせです。



⑦マストブラケットは任意のブラケットの高さに取り付けます(通常一番上か上から2番目です)マストブラケット固定ボルトはこの部分のみ6-60を使用しナットがブラケット側にきます(マストのキズ防止の為、完成後テーピング等してください)



以上で完成です、各部ボルトを増締めして完了です。

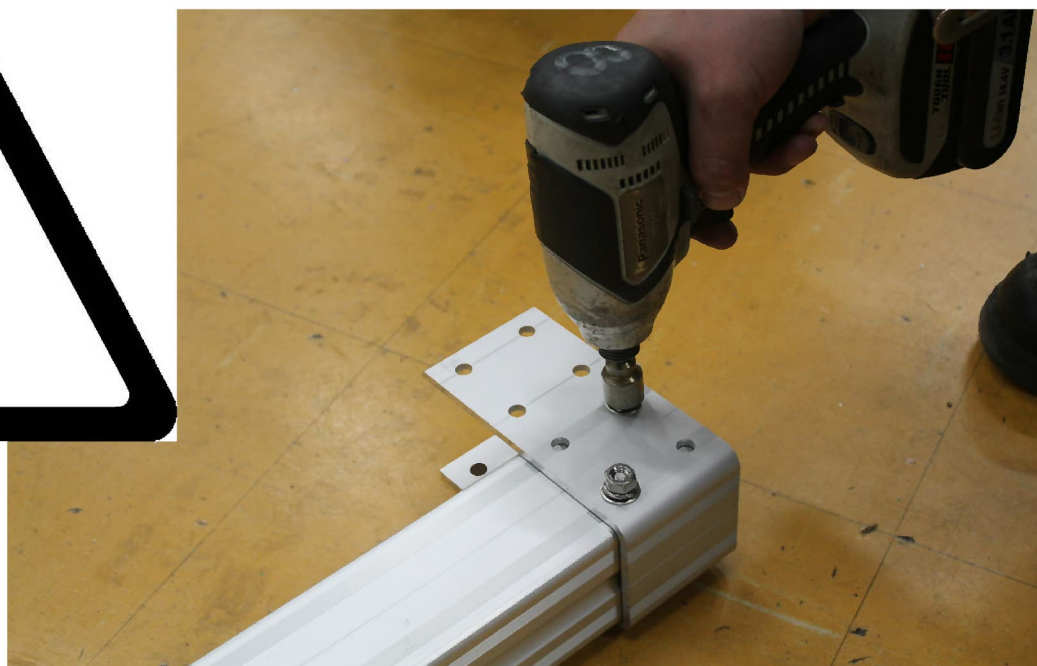
(有)ファクトリーゼロ

TEL 046-238-9411 FAX 046-238-9422

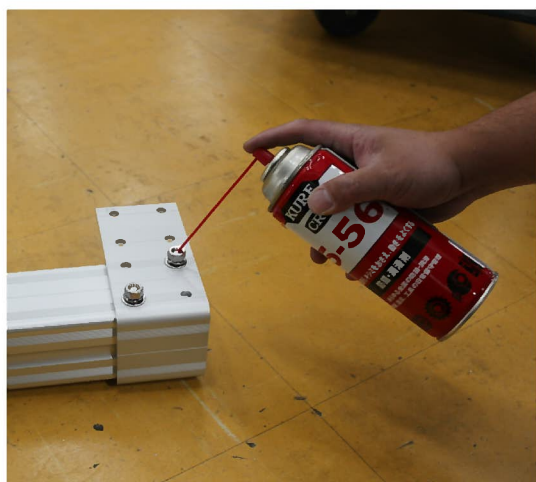
## <<ボルトの締め付け、取扱い注意>>

ステンレスのボルトやナットをインパクトレンチなどで急激に締め付けるとネジの嵌め合い部で摩擦による熱が発生し、その熱によってネジ部が膨張し、オネジとメネジが密着し焼付きを起こし動かなくなることがあります。そのまま締め付けていくとボルトが折れることもありますのでご注意ください。  
また必ず潤滑剤を塗布してから締め付けをしてください。

ナイロンナットにはすでにオイル等を塗布してパックされていますが、地面に落としたり、砂埃で砂が付着した際はきれいにしてから再塗布をし締め付けをしてください。



# 急激な 締め付け注意！



潤滑剤を塗布してください。